

最終プロジェクトと就活にむけて

保川有梨

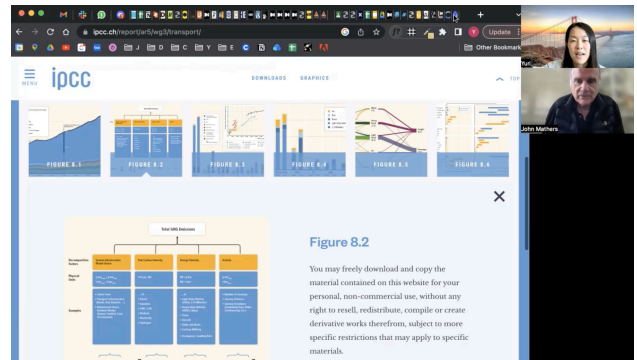
皆さまこんにちは。サンフランシスコに留学中の保川です。こちらは年間を通して肌寒いですが気がつけば6月、皆様に見送っていただき留学に来たのがついこの間のように感じられます。

5月より最終学期が始まりました。キャップストーンプロジェクトと呼ばれる企業と連携した最終プロジェクトやその他授業に加え、就活に向けた準備を並行して行っており、いよいよ最終段階だという実感が湧いています。クラスメイトのほとんどが現地に残り職業経験を積むという意志を固めており、共に励まし合いながらポートフォリオの作成やレジメの準備、インタビューの練習などを助け合いながら行っています。

アメリカではほとんどの場合が新卒採用をおこなっておらず、多くの場合が経験やネットワークを重視しています。その為、経験を積むために様々なインターンに応募し、4月よりPro bonoと呼ばれる職業経験をヘルスケアのスタートアップ企業で開始しました。小規模の2ヶ月プロジェクトでしたが、実際のビジネスのスピードを肌で感じながら要求される内容に答え、仕事に携わることができました。6月からは新たに別の職業経験を積む予定です。大企業の解雇の影響もあり、就職難が続いているため、小さな機会を積み重ねつつ、成長を重ねていきたいと思っています。

また、就職に向けてネットワークを広げるというのもこちらではとても重要で、知り合いのつてから連絡が来て就職が決まったという人もいますほどです。LinkedInのようなSNSだけでなく、ネットワークのイベントを通して人と知り合い、学び、その繋がりから新たな繋がりを作るということを繰り返していくうちに、多くの人々に私自身のプロジェクトに関するアドバイスを頂いたり、支援をいただいたことは人生にとっての財産とな

りました。また、SF RotaryクラブのメンターのDanさんからの紹介を頂いて同クラブの[John Mathers](#)さんから現在行っているEVプロジェクトについてアドバイスをいただくことができました。Johnさんはクラブの元会長及びRotary Climate Action Teamという気候変動に向けた取り組みを行う活動の会長をされている方で、様々な知識を共有してくださりました。



(写真：Johnさんとのオンラインミーティングの様子。)

その後、Johnさんに招待いただき、SF RotaryのLuncheonに参加しました。年度末が近づき、20日が会長のChristopherさんの最後のLuncheonだそうです。また、参加した日は新しいロータリアンが増えた日でもあり、皆さんと一緒に参加の誓いやお祝いをしました。



(写真：新ロータリアンを迎える様子。)

また、6月の上旬はRotary MeadowsのMt.Sutroという山で外来種の駆除を行いました。おおよそ3ヶ月に一度、場所を変えながら外来種を取り除き、草地を管理しているのだそうです。Danさんが主導となって企画されており、約10人ほどの

ロータリアンの皆さんと一緒に約2時間の草取りを行いました。2時間の中で多くの住民の人たちが散歩やサイクリングに訪れおり、住民の方々の憩いとなる場所を守っていくのもRotaryの役割なのだ実感しました。あたり一帯には花も咲いていて、大変素敵な場所でした。



(写真上：ロータリアンのみなさんと一緒に草取り。)
(写真左：Mt.Sutroの花々。)

残りの生活も悔いのないよう精一杯努めて参ります。